

八幡工高新聞

発行者：滋賀県立
八幡工業高校
新聞部
修学旅行号
2021



3日目 香川 四国水族館から琴平町散策へ

3日目は香川県へ。まず訪れたのは四国水族館だ。平日だが家族連れが多く賑わっていた。記念写真の撮影後自由行動へ。11時から行われたイルカショーにはたくさんの八工生が集まった。また外れ無しのくじ引きを引く八工生が多発し、館内でカメ・ペンギンのぬいぐるみを持った八工生が多数目撃された。私もその1人である。

お昼過ぎに琴平町へと移動した。下側から見ても分かる大量の石段に気圧されながらも785段登り金刀比羅宮を参拝した。因みに校長先生は一番上まで1368段を踏破したそうだ。

中野うどん学校では、うどん作りを体験した。生地をこねる・生地を打つの2種類の作業を体験した。疲れたが、とても面白かった。

宿泊先のことひら温泉琴参閣では温泉に肩まで浸かり、疲れた体を癒して眠りについた。



↑見事な技を披露するイルカ

←賑わう琴平町

2021修学旅行 コロナで延期も 四国満喫4日間

当初9月に予定されていた四国への修学旅行。新型コロナウイルスの影響で、12月に延期され、予定の一部が変更された。私、高校2年生記者(竜)は、個人的に四国という行先に対して「四国って何ある

んやろ」という感じだった。いざ行ってみると食べ物は美味しく、景色も綺麗でとても楽しく、四国を満喫した4日間となった。今まで知らなかった四国の事を知ることができた4日間の八工生の旅を紹介しよう。

1日目 愛媛 12/5

8時半京都駅集合。期待に胸を膨らませ新幹線で福山駅へ。迎えてくれたのは滋賀中央観光さんのバス。尾道国際ホテルで昼食をとり、サイクリングスタート地点の生口島へ。インストラクターさんと大量の自転車が待っていた。各クラスに分かれていざ出発。しばらく走ると上り坂があり、ギアを下げ登り切った。橋に差し掛かると、心地良い風と美しい瀬戸内海が迎えてくれた。途中休憩を挟みゴールの伯方島へ。18kmを走破した後に貰ったみかんジュースがとてもおいしかった。その後バスで宿泊先の道後プリンスホテルに向かった。



しまなみ海道 サイクリング

↑渡って来た多々羅大橋と生口島

2日目 高知 12/6

午前のみかん狩り 午後は選択体験 釣り・マリン・イルカふれあい体験など

朝食を目一杯頂いた後、バスに揺られること約一時間。西条市の戸田果樹園について。2人にひとつハサミを受け取り、いざ開始。より良いみかんを求めてあちこち動き回り、みかんを食べた。木から採ったばかりのみかんの皮を剥き一口頬張ると、甘さが口いっぱいに広がった。お土産のみかんを5個、袋に詰め一路高知県へ。宿泊先のロイヤルホテル土佐で昼食の牛丼を頂く。食べてばかりだが、旅の醍醐味って食にある、と確認しながら、各々が午後の選択体験へ向かった。



↑みかん狩りを楽しむ一行

体験は3種類。釣り・シーカヤック・ドルフィンふれあいだ。私は釣り体験をした。まず現地で漁師さんからサビキ釣りのレクチャーを受けた。籠を投げて魚をおびき寄せる為に竿を動かす。この繰り返しを2時間した結果、参加者の何人かがアジなどを釣ることに成功。ちなみに新聞部員はボウズ。結果はどうであれ楽しい時間であった事変わらない。ホテルに戻り大浴場でさっぱりしてから夕食を食べ、部屋でくつろいだ。

4日目 淡路島 ニジゲンノモリ・宝塚を經由し滋賀へ 12/8



→ゴジラに食われるのはもちろん記者竜

←アスレチックを楽しむ八工生

最終日は四国を離れ、県立淡路島公園アニメパークニジゲンノモリへ。アニメや漫画・ゲームをテーマにした県立公園だ。目を惹くのは、巨大なゴジラ。ジップラインでゴジラの体内へ入っていく。クレヨンしんちゃんやドラゴンクエスト・NARUTO等のエリアがあり、アスレチックや謎解きといったアトラクションがある。私は「ゴジラ迎撃作戦」と「ドラゴンクエストアイランド」(フィールドRPG)を楽しんだ。15時にニジゲンノモリを出てバスで滋賀へ。皆の荷物は土産でパンパンになっていた。帰宅後は土産披露と、賑やかな土産話を楽しんだに違いない。

編集後記

序盤にあんなこと言いましたが、四国には行ってみたいと思っていたので行けてよかったです。色々な体験ができ、修学旅行はとても楽しい思い出になりました。(竜)

←会話しながら釣りを満喫